

在宅医療提供体制の4機能ごとの主な現状・課題【庄内地域】

① 在宅療養への円滑な移行
(退院支援)

項目	現状	課題等
退院調整ルールの設定状況	<u>庄内地域入退院ルールの決定</u>	様式等の統一化
地域包括ケア病棟の施設基準届出状況	3(15病院中)	届出病院の増加
(参考) 地域包括ケア病棟の受入指標(※)	<u>3,497人/病院</u> (H29: 5,847人/病院)	(在宅療養者数/地域包括ケア病棟のある病院数)
ちょうかいネット参加施設数	190施設 (H30.12月現在)	参加施設数の増加、利用促進
Net4U参加機関数	<u>123→129</u> 施設 (H30.12月現在)	参加施設数の増加、利用促進

※2018年6月「厚生省の指標」前川一恵氏、星山佳治氏投稿より引用

② 日常の療養生活の支援

項目	現状	課題等
在宅医療サービスの状況	<ul style="list-style-type: none"> 在宅医療に対応する内科診療所：119(231診療所中) 在宅医療に対応する歯科診療所：82(全112診療所中) 訪問看護ステーション：16 在宅患者訪問薬剤管理指導料届出：107(128薬局中) 	需要の増加に見合った在宅医療提供体制の強化
医療従事者の認知症対応力の状況	認知症対応力向上研修受講の医療従事者数 218人	対応力の向上
定期巡回・随時対応型訪問介護看護の提供の状況	提供事業所数：4	提供数の拡大
生活の場(自宅以外)の状況	サービス付き高齢者向け住宅の整備状況(戸数)： <u>449→429</u> 有料老人ホームの整備状況(定員数)： <u>981→983</u>	生活の場(自宅以外)の充実
口腔ケアと食支援の体制の状況	<ul style="list-style-type: none"> 在宅医療に対応する歯科診療所：82(112診療所) 鶴岡地域 NST(栄養サポートチーム)介入事例：<u>4件</u>(H30.1現在) (酒田地域)訪問診療への歯科衛生士、栄養士の同行訪問：<u>2件</u>、<u>訪問歯科診療事前アセスメント</u>：<u>2件</u>(H30.1現在) 	体制の充実

③ 急変時の対応

項目	現状	課題等
24H365日対応可の在宅医療提供体制の状況	<ul style="list-style-type: none"> 在宅療養支援診療所/病院：<u>31→32</u>(231診療所中)/2(15病院中) 在宅療養後方支援病院：0(15病院中) 地域包括ケア病棟：3(15病院中) 	体制の強化
急変時や看取りに係る当番医制度の運用の状況	2地域で運用(鶴岡地域18人登録・酒田地域 <u>15人→16人</u> 登録)	登録医数の増加

(在宅医療・介護を支える人材の確保)

④ 看取り体制の充実

項目	現状	課題等
看取りに対する住民の理解の状況	看取りに対する住民の理解は不十分(病院(医療)での看取りを希望)	住民のさらなる理解の促進
医療機関や介護施設における看取り体制の状況	<u>死亡場所(H27→H28)：</u> <u>自宅 11.7%→12.3%</u> <u>老人ホーム 8.8%→8.5%</u> <u>病院 72.0%→72.2%</u>	看取り支援の充実(管理者の意識啓発、職員の教育、人員確保、グループケア、ACP)

在宅ターミナルケア加算の件数等を抜粋して計上(詳細は参考資料③のとおり)